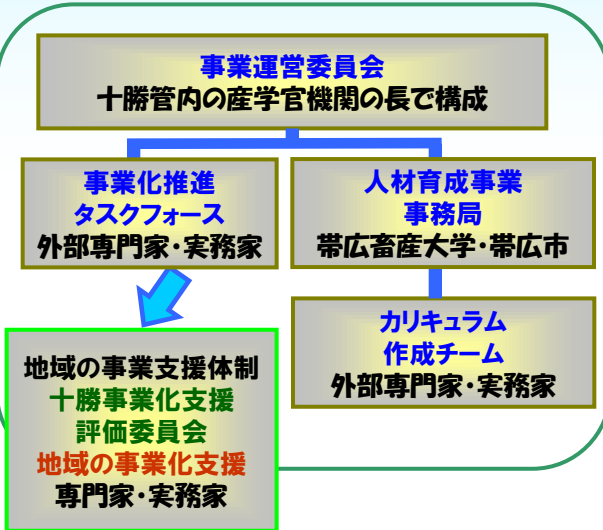


1. 事業実施体制



支援内容

十勝地域の農畜産業の振興のために、食の安全確保・機能性食品の開発・新規事業展開等を可能にする人材育成を行います。

関係機関の 事業支援体制

講師・委員等
学外専門家・
実務家などを招聘

- ・ 小樽商科大学
- ・ 北見工業大学
- ・ 東蘭工業大学
- ・ 東京農業大学
- ・ 民間コンサルタント
- ・ 管内公的研究機関など



2. 研修コース

■ プレイヤー研修

(研修期間1年間・毎週1回4時間)

生産現場のリーダーとなる人材を育成します。

座学

實習

座学では、十勝の農畜産物の特長や食品衛生の基礎知識などを学び、現場で活用できるHACCPや農産物の加工技術に関する技能を実習で習得します。

14の実習コースを選択で受講し、基礎技術を習得します。



■ コーディネーター研修

(研修期間2年間・毎週1回4時間)

新規プロジェクトを

企画・推進できる人材を育成します。

事業の企画・運営に必要なマーケティング・プロジェクトマネジメント・プレゼンテーション法など新事業のアイデアとなる最新の各種情報を学習し、具体的なビジネスプランやプロジェクト案を作成し、事業化を目的とします。

事業案

座学

實習

**事業化
演習**

平成22年度研修カリキュラム(コーディネーター研修)

区分	科目No.	開設科目名	単位	講師名	講師所属
○基本科目	14	地域連携	2	有田 敏彦	北見工業大学
	15	対人関係論	2	渡辺 芳之	帯広畜産大学
	16	帯広・十勝地域産業概論	2	森田 誠	帯広市
32単位	25	ブランドマーケティング	2	三村 光彦	エム・アール企画
	26	環境科学3	2	小池 正徳	帯広畜産大学
	27	バイオマテリアル・バイオ論	2	小川 有二	帯広畜産大学
	28	バイオエシカルエネルギー	2	梅崎 孝一	帯広畜産大学
	29	自然エネルギー	2	安本 正史	北見工業大学
	30	生産・品質工学	2	荒井 誠	創興工業高専
	31	機能性食品	2	福島 達弘	小樽医科大学
	32	財務分析	2	小川 幸二	小川経営企画
	33	経営管理	2	五戸 健一	小樽医科大学
	34	労務管理論	2	嶋谷 耕治	しものすき事務所
	35	知的財産管理	2	鈴木 工業	室蘭工業大学
	36	マーケティングⅡ	2	近藤 公彦	小樽南科大学
	37	フーズビジネス	2	佐伯 広彦	帯広畜産大学
	38	産学連携論	2	田中 一郎	帯広畜産大学
	39	アンブレラレナシブ	2	瀬戸 篤	小樽南科大学
	40	MOT	2	鈴木 雅宏	室蘭工業大学
	41	農商工連携 (プロジェクトマネジメント)	2	坪井 真一	イシタママネジメント
※選択 講義	17	水産資源利用学	2	宮崎 俊一	函館水産振興財団
	18	マーケティングⅠ	2	近藤 公彦	小樽南科大学
4単位 以上	19	クリーン防衛技術	2	佐田 健純	帯広畜産大学
	20	人畜共通感染症の現状と課題	2	古川 秀文	帯広畜産大学
	21	十勝川の現状と将来	2	佐藤 浩希	帯広畜産大学
	22	道庁子組織と生物的安全性と社会的受容	2	得志 圭彦	帯広畜産大学
	23	農機機械の設計と安全管理	2	岸本 正	帯広畜産大学
	24	農機工学・建設業の農業参入	2	太田 道典	帯広畜産大学
※選択 実習	実1	食品衛生実習	6	川兼 寛子	帯広畜産大学
	実2	食肉加工実習	6	島田 理一郎	帯広畜産大学
	実3	環境測定実習	6	谷 昌幸	帯広畜産大学
16単位 以上 (4単位 以上)	実4	バイオマテリアル・バイオ実習	6	西条大樹・海広正徳	エム・アール企画・EERC
	実5	HACCP実習	6	渡辺 信吾	よつ乳業㈱
	実6	乳製品加工実習	6	中村 正	帯広畜産大学
	実7	農産物加工実習	6	大田 基	とかち財団
	実8	食品技術開発実習	6	近藤 明美	帯広畜産大学
	実9	農産物機能性分析実習	6	大下 研樹	帯広畜産大学
	実10	先端事業施設見学実習	6	坪井 真一	イシタママネジメント
	実11	先端施設見学実習	4	各講師	
	実12	仮想プロジェクトの立案1実習	4	三村 光彦	エム・アール企画
	実13	仮想プロジェクトの立案2実習	4	三村 光彦	エム・アール企画
	実14	ディカッションリーダー実習	4	坪井 真一	イシタママネジメント
※演習 1年目 15単位 以上	演1	ビジネスモデル演習1	15	受講生の企画案に応じて講師を決定する。	
	演2	プロジェクト演習1	15		
※演習 2年目 17単位 以上	演3	ビジネスモデル演習2	17	受講生の企画案に応じて講師を決定する。	
	演4	プロジェクト演習2	17		





十勝アグリバイオ産業創出のための人材育成

(帯広畜産大学と帯広市が支援します。)



振興調整費

3. 道東3大学における人材育成事業の連携



合同特別セミナー2009



道東3大学合同特別セミナー2010



先端施設見学2010

4. 事業成果 (平成19～22年度・4年間)

- **プレイヤー研修修了生 30 名**
 - 19年度 10名 (目標比 200%)
 - 20年度 9名 (目標比 180%)
 - 21年度 11名 (目標比 220%)
 - 22年度 11名見込み
 - 23年度 5名見込み
 - **コーディネーター研修修了生 7 名**
 - 19年度 -
 - 20年度 2名 (当初目標になし)
 - 21年度 5名 (目標比 100%)
 - 22年度 9名見込み
 - 23年度 7名見込み
- 目標比 200%**
修了後、コーディネーター研修へ10名移行

5. 修了生の活動

同窓会設立 (平成21年5月)



6. 十勝地域でのアグリバイオ仲間の活躍状況

- 帯広市中心市街地活性化基本計画 (帯広市)
「帯広まちなか歩行者天国」2名
- 平成19年度地域づくり総合交付金 (十勝総合振興局)
「有機農業推進フォーラム」1名
- 平成20年度中小企業地域資源活用促進法認定 (北海道経済産業局)
「牛糞を原材料とした燃料ペレットの開発、製造、販売」1名
- 平成21年度新事業創出
販路開拓ネットワーク整備・活用等事業 (全国商工会連合会)
「販路拡大と来場者メールアドレスの収集」1名
「PRと販路拡大」1名
- 平成21年度中小企業地域資源活用促進法認定 (北海道経済産業局)
「地域産業資源活用事業計画北海道地鶏IIを活かした駅弁 (略) の開発・販売」1名
- 平成22年度農工商連携事業計画の認定事業 (北海道経済産業局)
「十勝産経産牛を使用したオールビーフ加工品の開発と販路開拓」1名
- 平成22年度帯広市ものづくり総合支援補助金 (帯広市)
「自社農園栽培のベリー等、十勝の代表農産物である乳製品・豆を使った機能性の高い加工品の開発」1名

